

焦点 31日

採録

衆参 予算委員会

【新型コロナウイルス】

無所属・山井和則氏(衆院) 感染症法上の指定感染症に指定する政令施行を前倒しすると決定したことは評価するが、なぜ、遅れたか。

加藤勝信・厚生労働相 感染症の指定をすると就業制限とか、強制入院という人権に関わる話が出てくる。こうした規定をとる場合には、10日間のルールを置くということ、これまで対応してきたが、総合的に勘案し、(前倒しの)準備をさせて頂いている。

【桜を見る会】

公明党・伊藤孝江氏(参院) 招待者名簿を行政文書の管理簿に記載していなかったなど、公文書管理法に違反していると思わざるを得ない事実が明らかに。適正な管理運用がなされて

いない状態が漫然と続いてきたことは、非難されてしかるべきだ。

首相 各府省における手エック機能の強化など、政府をあげて公文書管理のさらなる徹底方策について検討していく予定だ。

【カジノを含む統合型リゾート(IIR)事業】

国民党・奥野総一郎氏(衆院) カジノは今すぐやめるべきだ。一体どこが成長戦略なのか。

首相 カジノだけではなく、国際会議場や大規模な宿泊施設を併設し、家族で楽しめるエンターテインメント施設として観光先進国の実現を後押しする。

奥野氏 カジノだけやめればいいじゃないか。なぜカジノが必要なのか。

首相 海外の例を見ればシンガポールにおいては、それが大きな成果を得たのは事実。

共産党・塩川鉄也氏(衆院) 監査法人からの出向者がカジノ管理委員会事務局で勤務。出向元は、統合

型リゾート、IIR誘致支援を業務の一つにしている。特定の自治体、事業者に肩入れをしているのでは。

武田良太・国家公安委員長 これらの法人がIIRに関するコンサル業務も手がけていることは承知している。委員会は、誰も経験したことのないカジノ事業を管理監督しなきゃいけない。知見がないと、管理しようにも管理できない。

【環境問題】

自民党・中西健治氏(参院) (温暖化対策に後ろ向きな国に環境NGOから贈られる) 化石賞が日本に押揃うように与えられて、取り上げられることを非常に残念に感じている。

小泉進次郎・環境相 こんなに化石賞のこと好きなの日本ぐらいでしょね。(オゾン層を破壊する) フロンの取り組みは世界で100カ国以上が対策目標すらない。日本は法律まで作りやっている先進的な国。